

耕平さんかわら版

先月二八日、一九〇日間と及んだ
第一五六回通常国会が閉会しました。

有事法制、個人情報保護法、イラク
新法、生保の予定利率引下げ法案等

重要な法案、論理矛盾した法案、問

題を送りの法案が次々と成立しました。
十分な審議を行おうとしない国
会運営を見て、「この国の先行
きが一段と心配になります。小

泉さん、大丈夫ですか？」

三度目の正直

國会終盤になつて民主党と自由党
の合併が露骨的に決まりました。ど
ういふたどになりました。鳩山さ
ん、菅さん、小沢さんの三人が、「日
本を救うためには政権交代が必要」
という思いを共有了したことが今回の
動きに繋がりました。変化の予感を
感じます。

政権交代があれば、そろそろ政権の腐
敗や失政を追及する事ができます。

ひとつの政党が、こんなに長期間政権
についているのは、日本のはかには
中国や北朝鮮くらいです。そもそも

小選挙区制は政権交代が可能な「天政
制」を生み出すために導入されました。
次回の総選挙は二回目の小選挙

区制選挙です。はたして、三度目の
正直となつて政権交代が起きるの
でしょうか。

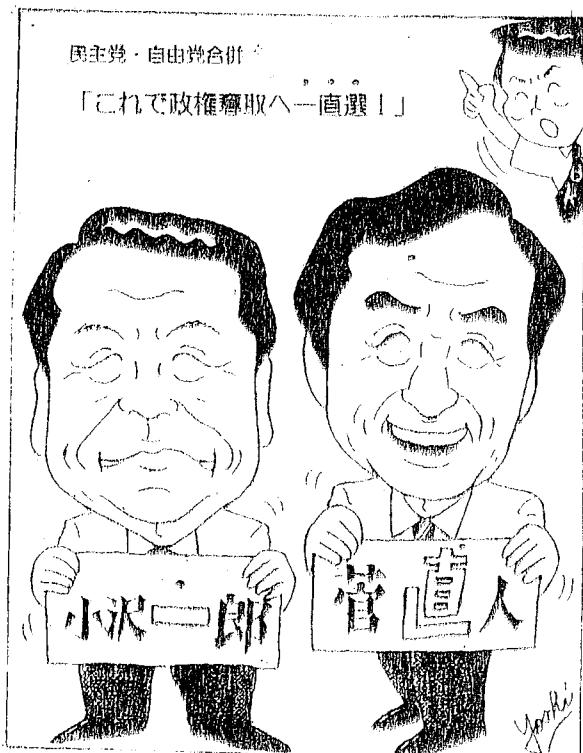
日本再生のために、本格的な政
権交代を実現する事によつて五年

十周年です。「もうそんなんにたつたん
かね」と咳がれた方も多いことだし

よう。細川政権発足によつて自民党
が下野し、それ以後、連立政権時代

が続いています。細川政権の意義に
ついては駿賀義典（きよひさへん）
がありますが、五五年体制崩壊の契
機を作つたことは評価に値すると思
います。しかし、その後成立した自

日本も政治も活性化されるかもしれない
ませんね。秋の臨時国会は九月五
日開会令も言われています。乞つ期
待！



発行機関部

大塚耕平事務所

〒052-757-1955

Kouhei Kohno Koubetsujo